2025年2月25日
西日本旅客鉄道株式会社

関西空港線における信号トラブルの原因と対策について

2024年11月2日に、関西空港線のりんくうタウン駅～関西空港駅間で発生させた信号トラブルについて、原因が判明しましたので、対策と合わせてお知らせします。

お客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

1 発生日時

2024年11月2日（土） 22時06分頃

2 発生場所

関西空港線 りんくうタウン駅～関西空港駅間

3 概況

22時06分頃、関西空港指令所の指令員は、モニター画面にて、りんくうタウン駅～関西空港駅間にある信号が赤のまま変わらないことを認めました。信号の確認のため、関西空港線では終日徐行にて運転をおこないました。

4 列車影響

<運休>計1本（下りのみ）

<遅れ>上り特急列車はるか60号[関西空港（22：16）発 京都（23：32）行]が
67分遅れたのを最大に、計14本（上下各7本）に遅れ

<影響人員>約2,000人

5 原因

列車の在線位置を検知する装置に使用しているケーブルのカバーが損傷したことにより内部が一部露出し、その露出部位がレールと橋桁を固定しているボルトに接触したことで電気回路が正常に構成されず、信号機が赤信号のまま変わらなくなったためです。

※電気回路が正常に構成されない場合は赤信号を現示し安全を担保します。

6 対策

同種設備のある箇所に設置されたケーブルに対し、より強固な防護カバーを追加で取り付けることで損傷を予防します。